



応募者の多い市民農園の拡大を

◆市民農園利用者を日本一に希望に対する充足率は。(金田)

問 昨年に続き応募が募集区画を上回った。今後も農園を拡大していく。

答 現状の一区画50㎡を希望により増やせないか。(金田)

問 一区画50㎡であるが、二区画にするような柔軟な対応もある。

◆加工ブドウの栽培振興を

問 高齢化が進む中、栽培面積の維持はできるのか。(石井)

答 面積が10年間で4%減少。取引単価も据え置かれたままであり、生産資材の高騰で農家所得も落ちていく。ワインのブランド推進の観点からも万全な対策を講じ、面積維持を図りたい。



塩尻市のイメージとは？

市のイメージ キャラクター 作り

◆田園都市の新イメージは

問 総合計画に、目指す都市像として田園都市を位置付けて27年が経過する。地球環境の保護等が現代の重要なキーワードになっており、新たなイメージづくりは大切と思うがどうか。(小野)

答 新たな時代に新しいルールが求められるように、田園都市はまちづくりの理念であり、時代の変化に適応したまちづくりの考え方は今後とも必要になってくる。

◆塩尻にイメージキャラを

問 松本市が昨年の市制施行100周年記念で「アルプちゃん」

が大人気になったように、塩尻市でも来年の市制施行50周年に向け民間の発想でイメージキャラクターを作成する考えはないか。(小野)

答 一つのブランドを定めるには時間も要するし、多くの人の声を聞く必要がある。県が作成したようなロゴやキャラクターコピーなどを踏まえ、今後の検討課題としたい。

◆「定住自立圏構想」について

問 政府が閣議決定した「骨太の方針2008」のなかに地域活性化のための対策の一つとして「定住自立圏構想」の実現を掲げている。道州制を見据えた取組みと考えるが市長の考えはどうか。(柴田)

答 本市も応募している。内容は、朝日村との間で松電バス路線廃止に伴う公共交通の確保と地域産業活性化のため



市民生活には欠かせない公共交通機関



スポーツを通じて青少年の健全な育成を

新体育館 構想に ついて

◆新体育館の考え方

問 スポーツと青少年の健全育成の認識。(土厩)

答 青少年の心身の健全な成長に様々な好ましい影響があると理解している。

問 新体育館の調査をコンサルタント会社に委託した行政の基本条件は何か。(土厩)

答 特に行政としての方向を示したのではなく、報告書は今後の検討を進めるたたき

の施策についてである。道州制については、自治体の規模がまだ定まっておらず、塩尻市が埋もれてしまうことはないと考えている。